

hmt rump Package

ひとみさん

v1.0c [2019/05/14]

Repository: <https://github.com/Hitomi-San/hmtrump>

目次

1	What is this	2
2	How to use?	2
3	これは何	2
4	使い方	2
5	依存パッケージ	3
6	提供される命令	3
6.1	\trump 命令	3
6.2	スート出力命令	4
6.3	ジョーカー出力命令	4
6.4	汎用カード命令	4
6.5	タロットカードの切札用命令	4
7	カスタマイズ	4
7.1	フォント名	4
7.2	色	4
7.3	サイズ	5
8	その他	5
9	TO DO	5
10	License	6
11	Change log	6

1 What is this



















You will be able to describe playing cards using hmt trump package. *This package needs LuaLaTeX.*

2 How to use?

1. Install NKD04 Playing Card's Index font
2. `\usepackage{hmt trump}` in preamble
3. To describe cards, use `\trump{<rank>}{<suit>}`

<rank> 1 to 9, T (meaning 10), J, Q, K

<suit> S (Spade), H (Hard), D (Diamond), C (Club), x (no suits)

output	input
<p>When you play skat, you might remember all  cards—,  and  belong trump suit. If trump suit is  and  is led, then you can follow with .</p> <p>The rank of  is below:</p> <p> >  >  > </p> <p>All joker—, ,  will not be used in skat.</p> <hr/> <p>タロットカードには、切札専用のカード  ~  が含まれています。占いのタロットカードには  のカードが含まれていますが、これは切札ではありません。</p>	<p>When you play skat, you might remember all <code>\trumpx J</code> cards—<code>\trump JC</code>, <code>\trump JS</code>, <code>\trump JH</code> and <code>\trump JD</code> belong trump suit. If trump suit is <code>\hmd{}</code> and <code>\trump TD</code> is led, then you can follow with <code>\trump JC</code>.</p> <p>The rank of trumps are below: <code>\[\trump JC > \trump JS > \trump JH > \trump JD \]</code> All joker—<code>\joker</code>, <code>\blackjoker</code>, <code>\redjoker{}</code> will not be used in skat.</p> <p><code>\hspace{1ex}\hrule\hspace{1ex}</code></p> <p>タロットカードには、切札専用のカード <code>\tarottrump{1}~\tarottrump{21}</code> が含まれています。占いのタロットカードには <code>\trumpblank{愚者}</code> のカードが含まれていますが、これは切札ではありません。</p>

3 これは何






















TeX 文書中で、トランプのカードを表現するためのパッケージです。hmt trump パッケージを利用することで、次のような出力を得ることができます。内部で fontspec パッケージを読み込んでいるので、LuaLaTeX 専用のパッケージとなります (XeLaTeX でも動くかもしれないけど、動作確認してないので非対応です)。日本語文書中でも使用できます。

4 使い方

このパッケージで用いているトランプのインデックス用のフォントは、同梱のトランプの隅印的書体『NKD04 Playing Card's Index』Version 0.80 ^{*1} を用いています。hmt trump パッケージを利用

^{*1} <http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroy-niwatori/nishiki-teki.htm>

表 1 例

入力/input	出力/output
<code>\trump{A}{S} \trump{J}{C}</code>	 
<code>\trump 7D \trump QH</code>	 
<code>\trump 3x \trump Tx</code>	 
<code>\trumpx 6 \trumpx Q</code>	 
<code>\hmS \hmH \hmD \hmC</code>	   
<code>\JOKER \joker</code>	 
<code>\BLACKJOKER \blackjoker</code>	 
<code>\WHITEJOKER \whitejoker</code>	 
<code>\REDJOKER \redjoker</code>	 
<code>\trumpblank{愚者}</code>	
<code>\trumpblank{\hmtcfont PAGE}</code>	
<code>\tarottrump{0}</code>	
<code>\tarottrump{14}</code>	
<code>\tarottrump{21}</code>	

する前に、このフォントを Lua \TeX から利用可能な場所に保存してください。通常はこのフォントをインストールすればよいです。フォントの作成者はうみほたる様です。パッケージ作成者ではありません。






パッケージを読み込むには`\usepackage{hmtrump}`をプリアンブルに書いてください。オプションはありません。

5 依存パッケージ

hmtrump パッケージは内部で tikz、xcolor、fontspec パッケージを読み込みます。

6 提供される命令

6.1 `\trump` 命令



`\trump{<ランク>}{<スート>}` の書式で、トランプのカードを出力します。<ランク> には通常 A、1 から 9 の整数、T、J、C、Q、K のいずれかが入力されることを想定しています。T とすると  が出力されます。<スート> には S ()、H ()、D ()、C () x (スートの指定なし) のいずれかを指定します。

`\trump{<ランク>}{x}`は`\trumpx{<ランク>}`と書くこともできます。


6.2 スート出力命令

`\hmS`、`\hmH`、`\hmD`、`\hmC` はそれぞれ ♠、♥、♦、♣ を出力します。



6.3 ジョーカー出力命令

`\JOKER` や `\joker` で  や  を出力します。ジョーカー出力命令は8種類あります。表1を参照してください。デフォルトでは、`\JOKER` は `\BLACKJOKER` になり、`\joker` は `\blackjoker` となっています。必要に応じて、`\renewcommand{\joker}{\whitejoker}` などとすることが出来ます。

6.4 汎用カード命令

`\trumpblank{<内容>}` で一般のカードを出力します。カードの中身は本文書体で表示されるので、必要があれば適当に `\textsf` や `\textbf` などを補ってください。`\hmtcfont` 命令で NKD04 Playing Card's Index を利用できます (`\hmtcfont` は宣言型の命令です)。例えば、`\trumpblank{\hmtcfont JOKER}` で  を出力します。

6.5 タロットカードの切札用命令

`\tarottrump{<数字>}` で、タロットの切札を出力できます。`<数字>` には0から21の整数が入ります。例えば、`\tarottrump{8}` で  が出力されます。`\tarottrump{0}` は愚者のカードを出力する目的で用い、 が出力されます。

7 カスタマイズ

`\renewcommand` などを行うことによって、出力結果をカスタマイズすることができます。

7.1 フォント名

NKD04_Playing_Cards_Index を違うフォント名でインストールした場合、`\hmtc@trump@font` をインストールしたフォント名に `\renewcommand` で定義し直してください。

注意: NKD04 Playing Card's Index Version 0.80 の私用領域を前提としているので、他のフォントを指定した場合はうまく動きません。

7.2 色

視認しやすいよう、`hmtrump` パッケージではスートのマークと、スートのマークを伴うカードを出力する時に、色を使って出力します。デフォルトでは、白黒印刷にも耐えられるよう、それぞれ彩度を落とした色になっています。

色を変更したい場合は、`xcolor` パッケージが提供している、`\definecolor` 命令を使って、色

表 2 変更可能な色

色の名前	デフォルトの定義	色の箇所
hartsuit	{cmyk}{.14,.94,.22,.27}	ハートのスート及びカードの文字
diasuit	{cmyk}{.11,.57,.97,.31}	ダイヤのスート及びカードの文字
clubsuit	{cmyk}{.70,.5,.99,.18}	クラブのスート及びカードの文字
spadesuit	{cmyk}{.98,.80,.5,.15}	スペードのスート及びカードの文字
cardback	{gray}{.95}	カードの背景
cardborder	{gray}{.2}	カードの枠線
cardtext	{gray}{0}	スート指定のないカードの文字


の定義を変更します。変更できる色の定義は、表 2 に示してあるとおりです。

例えば、`\definecolor{hartsuit}{cmyk}{0,.84,.94,.01}` と書いておけば、`\hmH` で ♥ が出力されます。`\definecolor` 命令は、局所化の影響を受けるので、`{}` で括れば一部だけの色を変えることも可能です。

7.3 サイズ

`\tizset` 命令を使って、出力されるカードのサイズを変更することができます。

`\tikzset{hmtcscale/.style={scale=<倍率>}}` と書くことで指定した倍率のカードが出力されます。デフォルトでは 0.9 倍になっています。こちらも局所化の影響をうけます。ベースラインの位置は固定です。

例えば `\tikzset{hmtcscale/.style={scale=0.6}}\trump 3H\trump JD` と書くと  が出力されます。

8 その他

- Lua[®]TeX-jā を利用している場合、`\ltjdefcharrange` 命令を用いて、24 番の文字範囲にいくつかの文字を追加し、それらを **ALchar** として設定します。文字範囲を変更している場合、24 番の文字範囲には新しく文字を追加したり、**JAchar** として設定しないように注意してください。

9 TO DO

以下実装したいと思っていること:

- Unicode のトランプの領域の文字 (♠ など) を利用するための機構の実装。
- `\trump` 命令に不正なスートの指定子が指定された時にエラーを吐くようにする。
- もしかしなくても `\joker` 命令で出力されるカード、若干位置が下がってますね……。
- [2019-04-14 ver. 1.0] `fontspec` パッケージに対する理解が甘くて、フォントを選択するやり方

が若干マズい気がするので、修正したい。

10 License



このパッケージに含まれる成果物は、クリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの元で配布を行う。

This package is licensed under a Creative Commons Attribution-ShareAlike 4.0 International License.

11 Change log

- [2019-05-15 ver. 1.0c] ライセンスを明記。
- [2019-05-14 ver. 1.0b] \@undefined を使うことを覚えた。
- [2019-05-14 ver. 1.0b] 英文のドキュメントを作成。
- [2019-04-14 ver. 1.0] hmtrump.sty に作者を明記。
- [2019-04-14 ver. 1.0] ドキュメントのサンセリフフォントを変更。
- [2019-04-14 ver. 1.0] TO DO を追加。